

全国の高等教育機関の組織力向上のための 教職員能力開発拠点

～四国地区大学教職員能力ネットワーク(SPOD)との連携事業～



愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室
佐藤 浩章

 EHIME UNIVERSITY

 愛媛大学

1

1. 概要 認定施設名

愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室

認定の有効期間

平成22年4月1日～平成27年3月31日

事業目的

教職員能力開発に関する研修プログラム等を広く高等教育機関の教職員に提供し、教育と学習の質の向上を図る。



授業デザインワークショップ

 愛媛大学

2

2. 取組実績

- **研修プログラム**※四国地区大学教職員能力開発ネットワークと連携して提供
 - ・SPODフォーラム2009(4日間で27プログラム)を愛媛大学で開催し、約400名参加
 - ・年間53の研修プログラムに1,000名以上参加
- **訪問調査対応を23の高等教育機関に実施**
- **FD/SD研修講師派遣を76の高等教育機関に実施**



SPODフォーラム2009



授業デザインワークショップ

3. 取組に対する評価

- 上記研修プログラムの満足度は94%。また、プログラム全体の評価として「FDセンターや専任教員が困難な小規模校も、負担なく、質の高い豊富な研修プログラムを享受可能となった。」というコメント等をいただいている。
- 大学の實力「教育力向上への取り組み」(読売新聞2008.7. 21)
「FDに関する取り組みでモデルにしている大学」西日本1位
→「授業コンサルタント」「多彩な実践」に対する評価
「教育力向上への取り組みで注目、評価している大学」西日本2位
→「広い視野に立った教育改善」に対する評価
- 学長からの評価(週刊朝日2011年度版 大学ランキング)
教育分野 11位(国立大学2位)

4. 事業内容

1. 教職員能力開発拠点は、教職員能力開発に関する以下の事業を行う。

- (1) 研修講師派遣
 - (2) 訪問対応
 - (3) 研修プログラム提供
 - (4) 教材等提供
 - (5) FD／SD実践的指導者(FDer、SDコーディネーター)の支援
 - (6) その他、教職員能力開発に関する事業
- ※上記(1)～(6)までの事業を行うために必要な施設は、授業やその他の行事と併用しながら提供する。

2. 上記1の事業を実施するために、以下の活動を行う。

- (1) 広報(ホームページ、案内パンフレット、メールマガジン等)
- (2) 他機関との連携等によるプログラム及び教材等の開発
- (3) 研修講師及び訪問対応ができる人材の育成

(1) 研修講師派遣

依頼件数 23件(平成22年7月20日現在)

【派遣先事例】 関西学院大学 様

【日 時】 平成22年6月19日(土)

【参加者数】 28名(教員26人、職員2人)

【派遣講師】 佐藤 浩章(教育企画室副室長)

【概 要】(依頼元が作成)

FD研修会「グループ学習を成功させるコツ」を行いました。効果的なグループ・ワークを進めるためのポイント、注意点が提示され、有意義な研修会となりました。参加者からは「グループ学習の進め方や、大人数のコミュニケーション技術について学んだ」「グループワークは基礎演習に役立つと思う」などの感想が寄せられました。



(2) 訪問対応(オープンオフィス)

FD/SD、学習支援(初年次教育等)、学生支援などの個別の取組のほか、教育改革のための全学的な仕組みについて、ノウハウを提供している。

全高等教育機関からの訪問調査に関する要望に対応するため、毎月1回程度、オープン・オフィス(合同説明会)を実施することとした(日程表は、教育企画室ホームページに掲載)。6月からスタート。※個別訪問の場合は、愛媛大学教育企画室に要相談

【実績】

第1回 神奈川大学 様、北陸先端科学技術大学院大学 様 参加

第2回 工学院大学 様 参加

第3回 大学コンソーシアム京都

【事後アンケート結果(コメント抜粋)】

- ・参加者からの質問を交えて双方向で疑問点を確認しながら説明をお聞きすることができたため、本学の課題に即して短時間で効率よく概要が理解できた。
- ・説明が明解でわかりやすかった。

(3) 研修プログラムの提供

上記基本方針に基づき、四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)と協議し、教職員能力開発拠点として、提供するFD/ブレFD/FDer養成/SD研修プログラムを決定した。

→SPODと連携して提供

1. 平成22年度は、研修プログラムガイド2010に掲載している研修プログラムのうち、愛媛大学が実施担当校となっている約26プログラムを提供する予定。

【提供プログラム(一例)】

- 授業デザインワークショップ(新任教員研修) OFDer養成講座
- FDファシリテーター養成講座 ○わかりやすいシラバスの書き方
- 学習動機を高める授業 ○大人数講義法の基本
- 大学人・社会人としての基礎力養成プログラム(SD)

2. SPODフォーラム2010で開講するプログラムのうち、一部プログラムを除いた約30プログラムを提供。

※SPODフォーラム2010

8月25日(水)～28日(金)愛媛大学で開催



「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)」
等と連携して、FD／プレFD／FDe養成／SD研修
プログラムを提供していきます。

【FD】

・授業デザインワークショップ

→新任教員を対象とした一泊二日の実践研修(年2回実施)

・FDスキルアップ講座

→アラカルト方式で種々の授業技法を学ぶもの(夏休み期間中実施)

(例)「学習評価の基本」、「わかりやすいシラバスの書き方」、「グループ学習のコツ」
「大人数講義法の基本」、「講義のための話し方入門」、「学習動機を高める授業」
「研究室運営のコツ～先輩が後輩を指導するシステムづくり」、
「ルーブリックを作ろう！～成績評価の厳密化と効率化のために」
「エラーニング入門」、「パワーポイント基本技・便利技」、
「Webカメラで超簡単動画教材作成法」 など



【FDe】

・ファカルティ・デベロッパー講座

→FD担当者を対象としたFDの展開方法を学ぶ研修

※FD／SD実践的指導者の支援で説明

【プレFD】

・教える仕事に就きたい大学院生のためワークショップ

→授業デザインワークショップ(新任教員研修)の大学院生版

【SD】

・大学人・社会人としての基礎力養成プログラム研修(レベルⅠ、Ⅱ、Ⅲ)

Ⅰ＝係員相当級職員

ビジネスマナー入門、職員キャリア形成入門、リーダーシップ入門 など

Ⅱ＝係長、主任相当級職員

コミュニケーション実践、プレゼンテーション実践、リーダーシップ論

Ⅲ＝課長相当級職員

人材育成論・実践論(育成)、人材育成論・実践論(実践)

研修プログラムの特徴

1. 教員対象(FD)と職員対象(SD)のプログラムの両方を実施している。
2. 新人からベテラン、リーダーまであらゆる立場の教職員にとって日々の業務改善につながる実践的な内容である。
3. 数多くのプログラムは、講義形式だけでなく、講師と受講者の間で行う対話形式や、受講者間のディスカッションによって成果物を作成するワークショップ形式等の双方向型で実施されている。



SDプログラム開発セミナー

(4) 教材等提供

愛媛大学教育企画室のホームページに掲載している教育企画室独自に開発したオリジナル教材等は非営利目的であり、なおかつ、利用条件に承諾した方のみ利用可能とした。また、オリジナル教材は、書籍として出版したり、e-learning教材として提供している。



教育企画室が開発したオリジナル教材の一例

【出版物】大学教員のための授業方法とデザイン(玉川大学出版部)

前半…授業デザインと教育方法に関する基本的事柄

後半…スタディ・スキル教育を担当する際に必要となる基本的事柄

【e-learning教材】講義に活かせるFD講座～入門編～(金沢電子出版)

授業計画、大人数講義法、効果的なグループワークの進め方など、大学教員が苦勞されている内容をテーマにしている。

(<http://www.kepnet.co.jp/Business/sales.html>)

大学教員のための授業方法とデザイン
(玉川出版部)

(5)FD／SD実践的指導者の支援

FDer(ファカルティ・ディベロッパー)

＝FDの責任者として、各種研修プログラムの企画・実施や各教員への教育技術の支援を行う専門家。教育技術のみならず、カリキュラムの改善や組織整備等も担う。

SDコーディネーター

＝能力開発担当職員。以下、1～4を担う。

1. 大学等における人材育成ビジョンの構築の援助
2. 各大学等におけるSDプログラムの企画・立案
3. 職員のキャリア開発
4. 人材育成を目的とした目標管理制度などの企画・立案



FDer入門講座【東京】

FDerやSDコーディネーター向けの研修や研修生の受け入れを通じて、効率的・効果的な能力開発手法の開発を行う。FDセンター立ち上げ支援などのコンサルティングにも対応する。

※SDコーディネーターの具体的な支援方法は、現在検討中

■FDer向けの研修の事例

FDer養成講座(2日間の研修プログラム)

主な対象

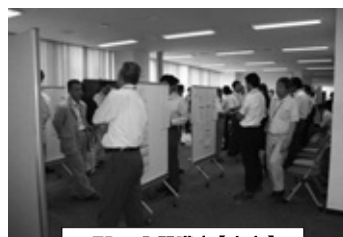
大学教育センター等でFDを主要な業務として担当する教職員

到達目標

1. 全学のFDを推進・牽引するリーダーとして必要な知識・技術・態度を身につける。
2. 研修講師や会議のファシリテーターとしての卓越した技術・態度を身につける。
3. 自らの活動を振り返り、抱えている課題を客観的に分析し、他者からの助言を踏まえて、解決策を見出すことができる。

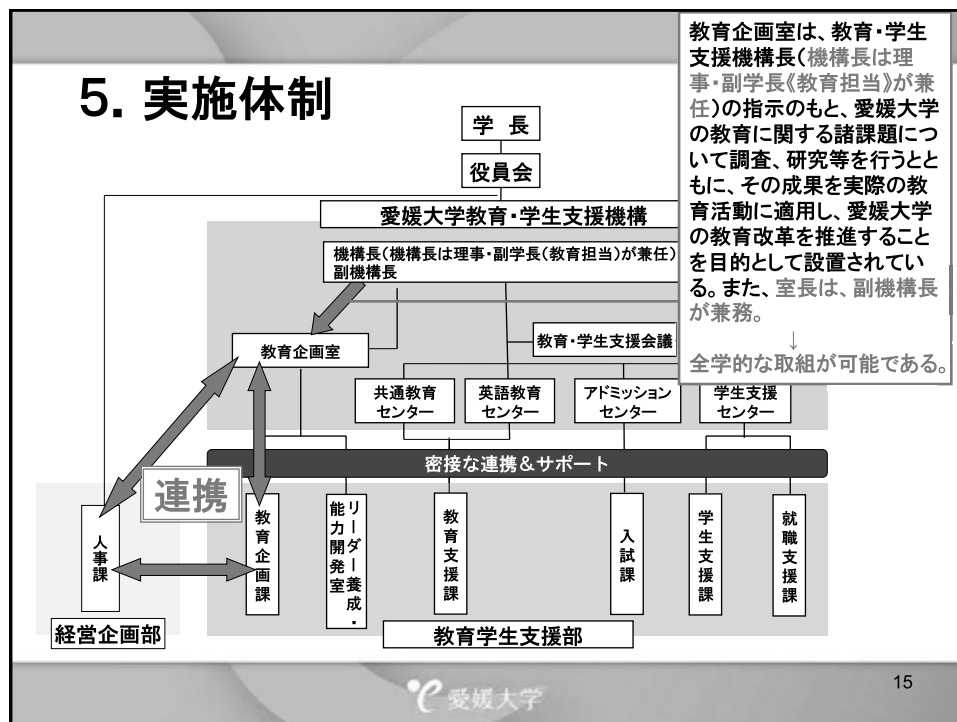
内容

- ・FD専任担当者としての自らの活動の振り返り、課題分析、ディスカッションを通じた解決策の模索
- ・自らの組織文化にあわせた、FD推進戦略立案
- ・実践を基盤とした研究(高等教育開発研究)の課題と可能性



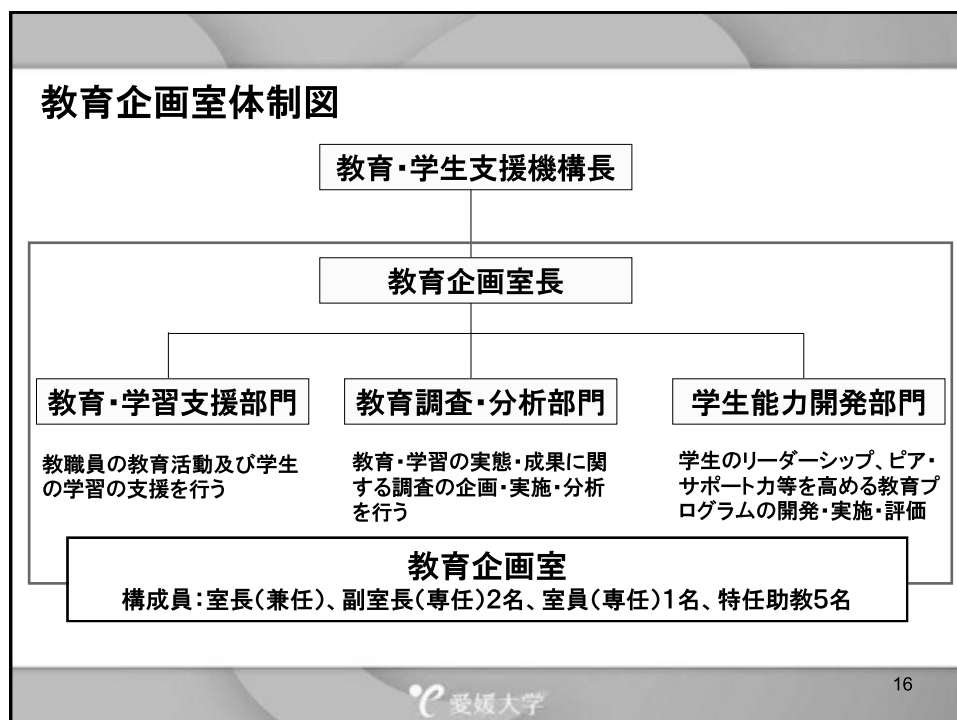
FDer入門講座【東京】

5. 実施体制



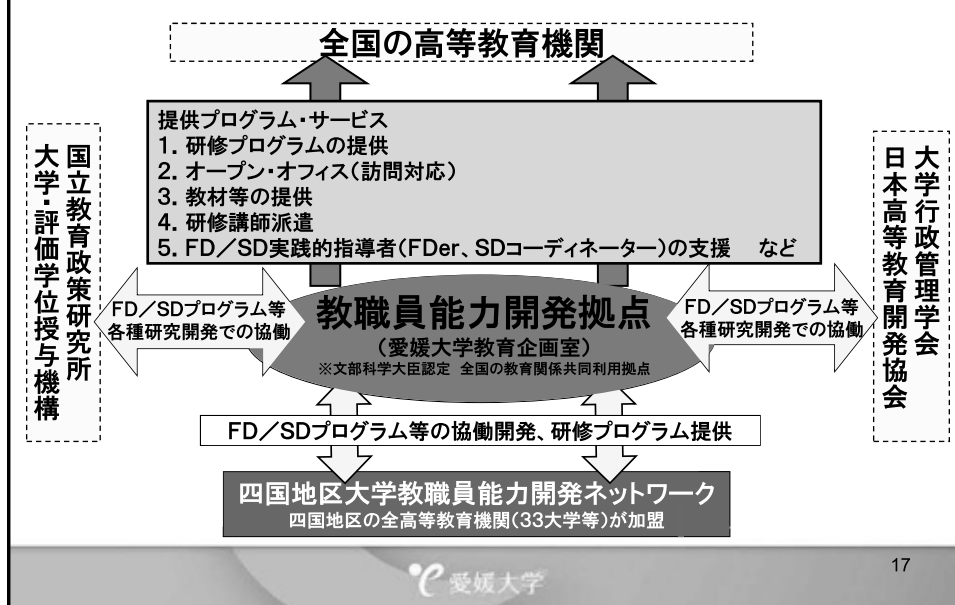
15

教育企画室体制図



16

他機関との連携



17

6. 運営体制

教育企画室共同利用運営委員会

教職員能力開発拠点の運営に関する重要な事項を審議

→教職員能力開発の基本方針を策定

【メンバー】

教育企画室室長(委員長)、教育企画室副室長、教育・学生支援機構専任教員1名

教育学生支援部長、経営企画部長、

学外の学識経験者 若干名

→平成22、23年度は、徳島大学、香川大学、高知大学から大学教育センターの専任教員を委嘱(計3名)

教育企画室共同利用推進会議

愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室共同利用運営委員会が定める基本方針に基づき、共同利用の事業等を実施するために必要な事項を審議。

→実質的な運営組織

【メンバー】→教職員能力開発拠点運営スタッフ

・教育企画室室長(委員長)、教育企画室副室長、教育・学生支援機構専任教員1名

・人事課長、教育企画課課長、リーダー養成・能力開発室長

愛媛大学

18

7. まとめ

(1)各大学内でFD／SDを推進させていくための支援

- ・FD／SD実践的指導者の支援
- ・FDセンター立ち上げ支援などのコンサルティング
- ・オープン・オフィス(訪問調査)→愛媛大学の事例紹介

(2)FD／SD担当者を置くことができない小規模校への支援

- ・研修プログラム及び教材等の提供(今後も新たな開発も行う)
- ・研修講師の派遣

(3)大学連携を推進させていくための支援

- ・四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)との連携
- ・研修講師派遣、オープン・オフィス(訪問調査)
→大学間連携のノウハウを提供